グランドオープン延期の宝塚市立文化芸術センター、 オンラインで5月1日(金)より開館

公式 WEB サイトにて URL: https://takarazuka-arts-center.jp/

開館記念展覧会「宝塚の祝祭 I 」などもオンラインで無料公開! 3D ビュー+VR 映像で、作品や展示の様子を鮮明にご覧いただけます。

宝塚市立文化芸術センター (館長:加藤 義夫/宝塚市武庫川町7番64号) は、新型コロナウィルスの感染拡大による緊急事態宣言の発令を受け、4月19日(日)に予定していたグランドオープンが延期され、オープン日が未定となりました。

つきましては、来館できないお客様に向け、3D ビューや VR 映像を活用しセンター内部や展覧会を ご覧いただくオンラインでの開館を 5 月 1 日 (金) 10 時より公式 WEB サイト https://takarazuka-arts-center.jp/にて行います。

また、開館記念展覧会「宝塚の祝祭 I - Great Artists in Takarazuka - 」、同時開催の「ウィルキンソンの歴史」も、オンラインにて無料公開します。作品はもちろん、展示の様子などをオンライン上で鮮明にご覧いただくことが可能です。





▲3D ビュー・VR ビューで見た宝塚市立文化芸術センター (左) 館内 (右)開館記念展覧会「宝塚の祝祭 I 」の展示室

オンライン開館・開園にあたっては、一般社団法人 VR 革新機構(代表理事:横松 繁)が行う、臨時休館・休園中の施設へのボランティア活動の取り組みを活用します。 VR 革新機構は、最新の技術を用い、PC やスマートフォンからまるで施設を訪れたかのような没入感を得ることができる 3D・VR ビュー・360°動画(VR 対応)を製作し、インターネット上に公開いたします。

新型コロナウィルス感染症対策で外出を控えなくてはならない今、私たちのこの取り組みが、自宅からのセンター訪問、アート鑑賞と庭園散策を楽しんでいただける機会となることを願っています。

※画像は、以下サイトにて JPG データをダウンロードいただけます。

TMオフィスサイト https://www.tm-office.co.jp/ (「TMオフィス」で検索)「報道用画像データ」ページを以下 ID、PW で開いてください。

画像ダウンロードサイト アクセス用 QR コード



<本リリースに関するお問い合わせ>

- ・宝塚市立文化芸術センター [指定管理者:宝塚みらい創造ファクトリー] 担当:瀬戸 憲一 TEL:0797-62-6800 MAIL: k-seto@takarazuka-arts-center.jp 携帯:080-2400-5851
- ・宝塚市立文化芸術センターPR 事務局(TM オフィス内) 担当:馬場 大輔、小林 理緒

TEL: 06-6231-4426 MAIL: takarazuka@tm-office.co.jp

宝塚市立文化芸術センター公式 WEB サイト URL:https://takarazuka-arts-center.jp/

◆宝塚市立文化芸術センター オンライン開館・開園 概要◆

1. 内 容 高画質 3 D・VR ビュー・360°動画 (VR 対応) によるセンター内部公開 (添付資料 (1) 参照)

公開場所: 宝塚市立文化芸術センター1 階・2 階・屋上庭園 宝塚文化芸術センター庭園

開館記念展「宝塚の祝祭 I – Great Artists in Takarazuka – 」(無料公開)

同時開催「ウィルキンソンの歴史」(無料公開)

- 2. 公開日時 2020年5月1日(金)10時~終了時期未定
- 3. 配 信 先 センター公式 WEB サイト内(https://takarazuka-arts-center.jp/)
 ※スマートフォン・タブレットなどで、
 右記の QR コードを読み込んでください。

3D・VR ビュー (http://takarazuka-arts-center.3d-vr.jp/)
※スマートフォン・タブレットなどで、
右記の QR コードを読み込んでください。

- 4. センター概要 添付資料 (2) 参照
- 5. 展覧会概要 添付資料 (3) (4) 参照
- 6. 参考 URL 一般社団法人 V R 革新機構 臨時休館・休園対応 ボランティア撮影 http://vrio.3d-vr.jp/

宝塚市立文化芸術センターは、かつて多くの人に愛された、宝塚ファミリーランド、宝塚ガーデンフィールズが存在した地に誕生したアートセンターです。センターはギャラリー、ライブラリーなどの施設と、緑豊かな庭園からなり、地域の文化芸術振興・交流促進・活性化・自然への愛着の形成を目的として様々な事業に取り組んでいます。また、センターが手掛けるユニークな展覧会とその関連事業は、世界に通じるアーティスト、クリエイター、コンテンツを生み出してきた宝塚の潜在能力をさらに引き出し、開花させることを目的として企画・製作されています。

<本リリースに関するお問い合わせ>

・宝塚市立文化芸術センター [指定管理者:宝塚みらい創造ファクトリー] 担当:瀬戸 憲一 TEL:0797-62-6800 MAIL:k-seto@takarazuka-arts-center.jp 携帯:080-2400-5851

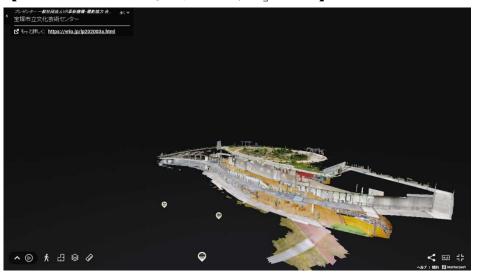
・宝塚市立文化芸術センターPR 事務局(TM オフィス内) 担当:馬場 大輔、小林 理緒

TEL: 06-6231-4426 MAIL: takarazuka@tm-office.co.jp

宝塚市立文化芸術センター公式 WEB サイト URL:https://takarazuka-arts-center.jp/

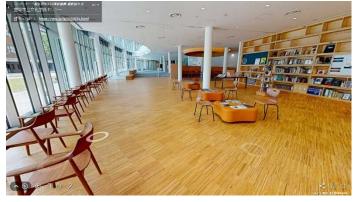
◆高画質 3 D・VR ビュー・360° 動画(VR 対応)

【3D・VR ビューによる「ドールハウス」ビュー】



【3D・VR ビューで見たセンター内】





【360°動画(VR対応)】

◆PC から



◆スマートフォンから



◆VR ヘッドセット・VR メガネに対応した 2 画面 VR ビュー





◆宝塚市立文化芸術センター(オープン延期) 概要

宝塚市立文化芸術センターは、かつて多くの人に愛された、宝塚ファミリーランド、宝塚ガーデンフィールズが存在した地に誕生したアートセンターです。センターはギャラリー、ライブラリーなどの施設と、緑豊かな庭園からなり、地域の文化芸術振興・交流促進・活性化・自然への愛着の形成を目的として様々な事業に取り組んでいます。

2020年4月19日にグランドオープンの予定でしたが、新型コロナウィルス感染症拡大防止に伴う、緊急事態宣言が発令されたことを受け、オープン日は延期、未定となっています。

【施設概要】

○宝塚市立文化芸術センター

敷地面積 2,770.60 ㎡建築面積 2,132.63 ㎡延床面積 3,110.89 ㎡

 構造
 鉄骨造

 階数
 地上2階

○宝塚文化芸術センター庭園 (都市公園)

敷地面積 7,504.94 ㎡

所在地 兵庫県宝塚市武庫川町7番64号

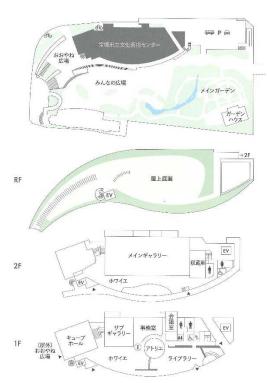
設置者 宝塚市

全体面積 10,282.54 ㎡









【センターエントランス】

松井桂三氏のデザインによるロゴマークが目をひくエントランスからは、センターと庭園を一望できます。

隣に建つ手塚治虫記念館、宝塚文化創造館と共にここが 宝塚の文化芸術活動の中心地であることを強く感じさせま す。

【宝塚文化芸術センター庭園】

宝塚植物園の頃から人々の記憶に残る水辺と欄干の風景や宝塚ガーデンフィールズの植栽を一部継承しています。 自然風のガーデンを演出し、できる限り生き物と共生できる庭を目指しています。

庭園内には5歳から24歳までの約20年間を宝塚で過ごしたマンガ家、アニメーション作家、手塚治虫氏の創造したキャラクターたちが点在しています。ジャングル大帝のレオやリボンの騎士のサファイアなど、全部で10か所、全て見つけるのは至難の業…かもしれません。

◆開館記念展『宝塚の祝祭 I - Great Artists in Takarazuka - 』概要

会 期 2020 年 4 月 19 日 (日) ~ 6 月 14 日 (日) ※開幕延期

開館時間 10:00~18:00 (ただし展覧会場入場は 17:30 まで)

休 館 日 毎週水曜日・年末年始・その他臨時休館日あり

会 場 宝塚市立文化芸術センター内メインギャラリー、キューブホール

観覧料 一般1,000円、中学生以下無料

主 催 宝塚市立文化芸術センター(指定管理者:宝塚みらい創造ファクトリー)

後 援 神戸新聞社

■概要

美術館ではない新しいアートのセンターが宝塚に生まれました。美術館は美術作品を保存して未来に届ける「ノアの方舟」のような存在ですが、アートセンターとは今をより良く生き、未来に生きる喜びを届ける方舟とも言えます。宝塚には、ブランドとして既に輝かしい歴史を誇る「宝塚歌劇」と漫画の神様「手塚治虫」が知られています。宝塚市立文化芸術センターはその先を目指すブランドとして「TAKARAZUKA ARTS」を提案します。第一弾は施設のオープンを祝し、世界で活躍する宝塚ゆかりのアーティストの競演をお届けします。出品作家 6 名のうち、2 名は宝塚での発表は初となります。また、ヴェネツィア・ビエンナーレ*出品作家が 3 名。出品アーティストは皆が、宝塚市在住です。本展では、1954(昭和 29)年に誕生した宝塚市の足あとを概観しつつ、世界的に活躍する宝塚ゆかりのアーティストの方々の作品を通して、豊かな芸術・文化を生み出した宝塚の魅力をお伝えします。

※ヴェネツィア・ビエンナーレ 世界最古の歴史を持つイタリアの国際展。国別参加形式と賞制度が設けられている。

○出品作家

*元永定正 Sadamasa MOTONAGA (1922-2011)

三重県生まれ。前衛美術グループ「具体美術協会」の代表 的メンバーとして活動。絵本制作においても独創的な作 品を送り出した。

フランス政府から芸術文芸シュヴァリエ章を受賞。紫綬褒章、勲四等旭日小綬章受章。第 45 回・第 53 回ヴェネツィア・ビエンナーレ参加。成安造形大学造形学部教授も務めた。



*辻 司 Tsukasa TSUJI (1933-)

大阪府生まれ。行動美術協会会員。現在全関西展 運営委員、日本美術家連盟近畿代表、日本美術家 連盟委員。世界を旅し、各地の祭りなどをテーマ に、70年以上の創作活動を続ける。大阪芸術大学 教授として後進の育成にも貢献した。

第7回昭和会展昭和会賞受賞。大阪市市民表彰文化功労、宝塚市市民文化賞受賞。



中辻悦子 Etsuko NAKATSUJI (1937-)

大阪府生まれ。平面、立体、素材を問わず、「人のかたち」をテーマにした表現を追求し続けている。絵本など、夫・元永定正氏との共作もある。絵本「よるのようちえん」で第17回ブラティスラヴァ世界絵本原画展グランプリ受賞。宝塚市制50・60年記念文化功労者表彰。兵庫県文化賞受賞。2001年より宝塚市大使を務める。

撮影:福永一夫 提供:伊丹市立美術館



*小清水漸 Susumu KOSHIMIZU (1944-)

愛媛県生まれ。1970年前後の美術運動「もの派」の中心的アーティストであり、現在も国内外で活躍中。

第37回・第39回ヴェネツィア・ビエンナー レ出品。第10回平櫛田中賞受賞。京都府文 化賞功労賞、紫綬褒章受賞。京都市立芸術大 学名誉教授など歴任ののち宝塚大学学長を 務めた。



*松井桂三 Keizo MATSUI (1946-)

広島県生まれ。アートディレクター、グラフィックデザイナー。

大阪芸術大学短期大学部デザイン美術学 科教授兼学科長。

政府広報 (内閣府ほか全省庁統一) のシンボルマーク、関西国際空港 (株) のシンボルマークなど制作。米国アップル社 Mac 他の基本パッケージデザインシステム構築及びデザインコンサルタントをはじめ、さまざまな企業、ブランドのアートディレクションを手がける。宝塚市立文化芸術センター開館にあたり、ロゴマークを制作。



Takarazuka Arts Center

* 宮本佳明 Katsuhiro MIYAMOTO (1961-)

兵庫県生まれ。建築家、大阪市立大学大学院教授。博士(工学)。東京大学建築学科卒業、同大学院修士課程修了。主な作品に、第6回ヴェネツィア・ビエンナーレ建築展(金獅子賞)、「『ゼンカイ』ハウス」(JCD デザイン賞ジャン・ヌーベル賞、JIA 新人賞)、「クローバーハウス」(日本建築家協会賞)、「『ハンカイ』ハウス」(JCD デザイン賞金賞)、「澄心寺庫裏」(日本建築学会作品選奨)など。



◆同時開催『ウィルキンソンの歴史』概要

会 期 2020 年 4 月 19 日 (日) ~ 6 月 14 日 (日) ※開幕延期

開館時間 10:00~18:00 (ただし展覧会場入場は 17:30 まで)

休 館 日 毎週水曜日・年末年始・その他臨時休館日あり

会 場 宝塚市立文化芸術センター内 サブギャラリー

観覧料 無料

主 催 宝塚市立文化芸術センター(指定管理者:宝塚みらい創造ファクトリー)

歴史監修 鈴木博 (郷土史家) 特別協力 アサヒ飲料株式会社 協 力 宝塚市立中央図書館

■概要

宝塚市文化芸術センターでは、「モダン宝塚のレガシー(遺産)」を伝えるべく、宝塚市立中央図書館 との連携事業として、「ウィルキンソンの歴史」展を開催します。

ウィルキンソンの創業者、英国人のジョン・クリフォード・ウィルキンソンが、狩猟中に兵庫県宝塚で炭酸鉱泉を発見し、温泉場の近くに瓶詰工場を設けて、宝塚に高級ホテル「タンサンホテル」を開業。輸出にも積極的で、海外の取引先をもてなしました。

まちの記憶―郷土史家・鈴木博氏の協力を得て、130年もの歴史をもつウィルキンソン発祥の地の宝の歴史を紐解きます。



画像提供:アサヒ飲料株式会社



鈴木博所蔵

<本リリースに関するお問い合わせ>

・宝塚市立文化芸術センター [指定管理者:宝塚みらい創造ファクトリー] 担当:瀬戸 憲一TEL:0797-62-6800 MAIL: k-seto@takarazuka-arts-center.jp 携帯:080-2400-5851
 ・宝塚市立文化芸術センターPR事務局(TMオフィス内) 担当:馬場 大輔、小林 理緒

TEL: 06-6231-4426 MAIL: takarazuka@tm-office.co.jp

宝塚市立文化芸術センター公式 WEB サイト URL:https://takarazuka-arts-center.jp/